

事業シート(令和6年度決算)

事業名	61115 商店街振興事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画	
						款	6	商工費				ポイント				
						項	1	商工費		分野別	政策分野				市長公約	
						目	1	商工振興費			施策分野					
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課					内線	2796									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地の回遊性の向上を図る。	概要	・商店街機能強化事業に対する助成
----	----------------------------------	----	------------------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標
中心商店街の営業店舗数	349店	357店	－
「個性・魅力ある商店経営が行われ、商業が活性化している」と感じている市民の割合	32.1%	34.1%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		2,400	2,393	15,200	15,200	5,242
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(夢・まちづくり基金繰入金、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	100	100	7,000	7,000	4,900
一般財源		2,300	2,293	8,200	8,200	342
新規・拡充						
主な事業内容						
商店街の機能強化に資する事業に対する助成		200	193	200	200	173
中小企業高度化事業に対する事業						
○ 1	商店街等の魅力アップの取り組みに対する助成			2,000	2,000	535
○ 2	商店街アーケード等の整備に対する助成			11,000	11,000	4,059
○ 3	商店街活性化に対する助成			2,000	2,000	475
商店街リバーサイド修景事業に対する助成		2,200	2,200			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・まちの魅力アップの取り組みにかかる助成実績は0件であったが、商店街が中心となって取り組んでおり、当該事業を含めて、関係機関が一体となったワークショップを開催し、今後のまちづくりの方向性を検討している。 ・商店街機能強化は、四つ葉便所維持管理事業を実施した。 ・商店街リバーサイド修景事業1件を実施した。
評価等	・まちづくり会社及び商店街と連携し、効果的に事業を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・まちづくり会社及び商店街との連携に加え、タウンマネージャーを活用し、中心市街地の活性化を図る。 ・新たな中心市街地活性化基本計画(令和6年度～令和10年度)に位置づけた事業の推進により着実に計画をすすめ中心商店街の活性化を図る。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・新たな中心市街地活性化基本計画(令和6年度～令和10年度)に位置づけた事業を実施した。 まちの魅力アップ応援事業(1件) 商店街アーケード等整備支援事業(4件) 商店街活性化支援事業(3件) ・商店街機能強化は、四つ葉便所維持管理事業を実施した。
評価等	・まちづくり会社及び商店街と連携し、効果的に事業を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・61120中心市街地活性化事業費に統合 ☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☒ R6完了 ☐ R7完了予定

4.令和7年度予算編成(Action)

(千円)

R7予算		実施計画額	0
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
0	0	0	△ 15,200
			△ 7,000
0	0	0	△ 8,200
査定額	説明		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・61120中心市街地活性化事業費に統合
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(令和6年度決算)

事業名	61115 商店街振興事業費	区分	☐ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	雇用・産業創出課
			☒ R6拡充	☐ R7拡充		款	6	商工費		
			☐ その他重要事業			項	1	商工費		
			☐			目	1	商工振興費		
枝番・内容	1 商店街等の魅力アップの取り組みに対する助成								内線	2797
									作成年月	R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・中心市街地における各商店街区域等の自主的な大小の取り組みの実現による賑わい創出と調和のとれた魅力あふれるまちづくりを促進する。	概要	・商店街振興組合等のまちづくり構想に基づく事業に対する助成
----	--	----	-------------------------------

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点

(千円)		
予算額	当初	2,000
	繰越	
	補正等	
	最終	2,000
決算額		0
対前年度増減額(決算)		

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点

(千円)		
予算額	当初	2,000
主な経費	・補助金 2,000	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点

(千円)		
予算額	当初	2,000
	繰越	
	補正等	
	最終	2,000
決算額		535
対前年度増減額(決算)		535

R7当初予算(Action)

(千円)		
予算額	当初	2,000
主な経費	・補助金 2,000	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
商店街振興組合・発展会等が行う、まちづくり構想に基づく事業を支援		
補助率 1/2 補助上限額 1団体200万円 補助対象 ストリートファニチャー(ベンチの設置等)、顔出し看板、Wi-Fiの設置 など		
[評価等]		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善
		☒ 拡大
		☐ 縮小
		☐ 廃止検討
		☐ R5完了
		☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
中心市街地活性化基本計画(R6年度～R10年度)に位置付けた事業として実施	
[事業内容] 商店街振興組合・発展会等が行う、まちづくり構想に基づく事業を支援	
[補助内容] まちづくり構想を策定した商店街振興組合・発展会等、まちづくり構想に基づいて計画された事業に対する助成	
補助率 1/2 補助上限額 1団体200万円 補助対象 ストリートファニチャー(ベンチの設置等)、防犯カメラ、顔出し看板、Wi-Fiの設置 など	
[スケジュール] R6. 4～ 実施	

事業実績、評価等		
[事業実績]		
商店街振興組合・発展会等が行う、まちづくり構想に基づく事業を支援		
実績:1団体1件 ・防犯カメラの設置 1件		
[評価等]		
商店街振興組合・発展会等が策定したまちづくり構想に基づく取り組みによる魅力あるまちづくりが促進された。		
次年度以降 の考え方 (担当課)	中心市街地における各商店街区域等の自主的な取り組みによる魅力あるまちづくりを促進するため、中心市街地活性化基本計画期間の支援を継続する。	☒ 維持・改善
		☐ 拡大
		☐ 縮小
		☐ 廃止検討
		☐ R6完了
		☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
中心市街地活性化基本計画(R6年度～R10年度)に位置付けた事業として実施(中心市街地活性化事業費に統合)	
[事業内容] 商店街振興組合・発展会等が行う、まちづくり構想に基づく事業を支援	
[補助内容] まちづくり構想を策定した商店街振興組合・発展会等、まちづくり構想に基づいて構想された事業に対する助成	
補助率 1/2 補助上限額 1団体200万円 補助対象 ストリートファニチャー(ベンチの設置等)、防犯カメラ、顔出し看板、Wi-Fiの設置 など	
[スケジュール] 継続実施	

主要事業個票(令和6年度決算)

事業名	61115 商店街振興事業費	区分	☒ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	雇用・産業創出課
			☐ R6拡充	☐ R7拡充		款	6	商工費		
枝番・内容	2 商店街アーケード等の整備に対する助成		☐ その他重要事業			項	1	商工費	内線	2797
			☐			目	1	商工振興費	作成年月	R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・まちの景観・雰囲気向上により、住民、観光客など多くの人が快適で訪れたいとなるまちなみ作り、まちの価値向上を促進する。	概要	・商店街振興組合・発展会等の公共的空間の安全・安心・景観向上の整備に対する助成
----	---	----	---

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点

予算額	当初	11,000
主な経費	・補助金 11,000	
対前年度増減額(当初予算)		11,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点

予算額	当初	11,000
	繰越	
	補正等	
	最終	11,000
決算額		4,059
対前年度増減額(決算)		4,059

R7当初予算(Action)

予算額	当初	47,000
主な経費	・補助金 47,000	
対前年度増減額(当初予算)		36,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
[評価等]		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
中心市街地活性化基本計画(R6年度～R10年度)に位置付けた事業として実施	
[事業内容] 商店街振興組合・発展会等が行う次の整備を支援 ①アーケードの改修等(新設、躯体の大規模な改修を除く) その他の改修等(LED化改修、アーケード塗装など) ②アーケードの撤去を伴う整備(街路灯の新設など)	
[補助内容] 補助率・補助上限額(R6年度～R10年度) ①2/3・2,000万円 ②5/6・4,000万円(国分寺第一商店街振興組合)	
[スケジュール] R6. 4～ 実施	

事業実績、評価等		
[事業実績] 商店街振興組合・発展会等が行う、まちづくり構想に基づく事業を支援		
実績:4団体4件 ・アーケード雨樋修繕 1件 ・LED照明改修 2件 ・アーケード柱塗装 1件		
[評価等] 商店街振興組合・発展会等が策定したまちづくり構想に基づく取り組みによる魅力あるまちづくりが促進された。		
	中心市街地における各商店街区域等の自主的な取り組みによる魅力あるまちづくりを促進するため、中心市街地活性化基本計画期間の支援を継続する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
中心市街地活性化基本計画(R6年度～R10年度)に位置付けた事業として実施(中心市街地活性化事業費に統合)	
[事業内容] 商店街振興組合・発展会等が行う次の整備を支援 ①アーケードの改修等(新設、躯体の大規模な改修を除く) その他の改修等(LED化改修、アーケード塗装など) ②アーケードの撤去を伴う整備(街路灯の新設など)	
[補助内容] 補助率・補助上限額(R6年度～R10年度) ①2/3・2,000万円 ②5/6・4,000万円(国分寺第一商店街振興組合)	
[スケジュール] 継続実施	

主要事業個票(令和6年度決算)

事業名	61115 商店街振興事業費	区分	☒ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	雇用・産業創出課
			☐ R6拡充	☐ R7拡充		款	6	商工費		
枝番・内容	3 商店街活性化に対する助成		☐ その他重要事業			項	1	商工費	内線	2797
			☐			目	1	商工振興費	作成年月	R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・商店街の魅力発掘と集客性向上等による中心市街地の活性化を支援する。	概要	・岐阜県が実施する「岐阜県商店街活性化支援事業費補助金」と連動し、市内の商店街振興組合が実施する商店街の魅力発掘と集客性向上に係る経費に対する助成
----	------------------------------------	----	---

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点

(千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点

(千円)

予算額	当初	2,000
主な経費	・補助金 2,000	
対前年度増減額(当初予算)		2,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点

(千円)

予算額	当初	2,000
	繰越	
	補正等	
	最終	2,000
決算額		475
対前年度増減額(決算)		475

R7当初予算(Action)

(千円)

予算額	当初	2,000
主な経費	・補助金 2,000	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
[評価等]		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
中心市街地活性化基本計画(R6年度～R10年度)に位置付けた事業として実施	
[事業内容] 商店街等が行う商店街の活性化に取り組む事業に対する支援を新設	
[補助内容] ①商店街課題解決支援事業(課題解決事業) 外部専門家の助言を受けながら、自ら課題解決に取り組む事業 ②商店街課題解決支援事業(にぎわい創出事業) 1年を通じて定期的(年4日以上)に実施するソフト事業 ③若手・女性事業者グループ等支援事業 若手・女性事業者グループ等が主導的に企画・実施するソフト事業 ④キッズ向け事業支援事業 商店街等が実施する幼児から高校生の子どもに関するソフト事業	
補助率・補助上限額 ①～④ 1/3・100万円	
[スケジュール] R6. 4～ 実施	

事業実績、評価等	
[事業実績] 商店街等が行う商店街の活性化に取り組む事業に対する支援	
実績:2団体3件 ②商店街課題解決支援事業(にぎわい創出事業) 2件 ④キッズ向け事業支援事業 1件	
[評価等] 岐阜県補助金と連動し、商店街振興組合が実施する商店街の魅力発掘と集客性向上に係る取り組みを支援し、魅力あるまちづくりが促進された。	
次年度以降 の考え方 (担当課)	県と連動し、商店街の魅力発掘と集客性向上に係る取り組みを支援するため、中心市街地活性化基本計画画期間の支援を継続する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
中心市街地活性化基本計画(R6年度～R10年度)に位置付けた事業として実施(中心市街地活性化事業費に統合)	
[事業内容] 商店街等が行う商店街の活性化に取り組む事業に対する支援	
[補助内容] ①商店街課題解決支援事業(課題解決事業) 外部専門家の助言を受けながら、自ら課題解決に取り組む事業 ②商店街課題解決支援事業(にぎわい創出事業) 1年を通じて定期的(年4日以上)に実施するソフト事業 ③若手・女性事業者グループ等支援事業 若手・女性事業者グループ等が主導的に企画・実施するソフト事業 ④キッズ向け事業支援事業 商店街等が実施する幼児から高校生の子どもに関するソフト事業	
補助率・補助上限額 ①～④ 1/3・100万円	
[スケジュール] 継続実施	

事業シート(令和6年度決算)

事業名	61120 中心市街地活性化事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	産業振興計画
			款	6	商工費			ポイント			
			項	1	商工費		分野別	政策分野	5		
			目	1	商工振興費			施策分野	(2)		
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							市長公約	

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地における魅力ある商業機能の集積、回遊性の向上を図る。	概要	・商店街機能強化、中心市街地の活性化事業に対する助成 ・まちづくり会社が主体となって実施する中心市街地活性化の事業に対する助成 ・飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営
----	---	----	---

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		53,800	47,288	55,687	55,687	41,758	△ 5,530
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他(商工施設使用料、飛騨高山ふるさと基金繰入金 等)	9,001	9,001	7,001	7,001	6,001	△ 3,000
一般財源		44,799	38,287	48,686	48,686	35,757	△ 2,530
新規・拡充	主な事業内容						
	商店街等の魅力アップの取り組みに対する助成						
	商店街アーケード等の整備に対する助成						
	商店街活性化に対する助成						
○ 1	中心市街地の活性化事業に対する助成	36,000	32,565	42,000	42,000	31,319	△ 1,246
	タウンマネージャー等の育成に対する助成	6,800	5,113	6,800	6,800	5,291	178
	飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営	10,900	9,551	6,787	6,787	5,070	△ 4,481

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・空き店舗対策事業補助金等(47件) ・まちなか活性化イベント補助金(9件) ・サマーフェスティバル補助金 ・まちなか定住促進事業補助金(9件) ・飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営
評価等	・まちづくり会社及び商店街と連携し、効果的に事業を実施する必要がある。 ・飛騨高山にぎわい交流館「大政」において、施設の周知と活用の促進、回遊性向上のためのイベントを実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	・まちづくり会社及び産業振興の推進役となるタウンマネージャーとの連携により、商店街や関係機関とネットワークを構築して、中心市街地の活性化を図る。 ・新たな中心市街地活性化基本計画(令和6年度～令和10年度)に位置づけた事業の推進により着実に計画をすすめ中心市街地の活性化を図る。 ・まち歩きを楽しむさを高めるための利便性や回遊性の向上を図るため、飛騨高山にぎわい交流館「大政」の活用を促進する。
	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・空き店舗対策事業補助金等(62件) ・まちなか活性化イベント補助金(7件) ・サマーフェスティバル補助金 ・まちなか定住促進事業補助金(1件) ・飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営
評価等	・まちづくり会社及び商店街と連携し、効果的に事業を実施する必要がある。 ・飛騨高山にぎわい交流館「大政」において、施設の周知と活用の促進、回遊性向上のためのイベントを実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	・まちづくり会社及び産業振興の推進役となるタウンマネージャーとの連携により、商店街や関係機関とネットワークを構築して、中心市街地の活性化を図る。 ・新たな中心市街地活性化基本計画(令和6年度～令和10年度)に位置づけた事業の推進により着実に計画をすすめ中心市街地の活性化を図る。 ・まち歩きを楽しむさを高めるための利便性や回遊性の向上を図るため、飛騨高山にぎわい交流館「大政」の活用を促進する。
	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標
中心商店街の営業店舗数	349店	357店	-
歩行者・自転車通行量	24,466人	26,068人	-
中心市街地への転入・転居者数	-	-	-
「個性・魅力ある商店経営が行われ、商業が活性化している」と感じている市民の割合	32.1%	34.1%	↗

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	106,887
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
121,887	106,887	106,887	51,200
1	1	26,001	19,000
121,886	106,886	80,886	32,200
査定額	説明		
2,000	61115商店街振興事業費より移行		
47,000	61115商店街振興事業費より移行		
2,000	61115商店街振興事業費より移行		
42,000			
6,800			
6,787			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・中心市街地活性化基本計画に位置づける事業に必要な経費を計上 ・飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営及びイベントの実施等に必要な経費を計上 ・商店街の歩行空間の安全確保、景観形成や魅力アップ、中心市街地の活性化事業に対する助成に必要な経費を計上 ・61115商店街振興事業費を統合
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・積算内容を精査

主要事業個票(令和6年度決算)

事業名	61120 中心市街地活性化事業費	区分	☐ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	雇用・産業創出課
			☒ R6拡充	☐ R7拡充		款	6	商工費		
枝番・内容	1 中心市街地の活性化事業に対する助成		☐ その他重要事業			項	1	商工費	内線	2797
			☐			目	1	商工振興費	作成年月	R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・中心市街地の良好な居住環境の整備と人口減少対策により活性化を図る。	概要	・練まちづくり飛騨高山が行う中心市街地の活性化を図るための事業や施設の管理運営に要する経費に対する助成
----	------------------------------------	----	---

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点

(千円)		
予算額	当初	36,000
	繰越	
	補正等	
	最終	36,000
決算額		32,565
対前年度増減額(決算)		7,275

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点

(千円)		
予算額	当初	42,000
主な経費	・補助金	42,000(拡充分6,000)
対前年度増減額(当初予算)		6,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点

(千円)		
予算額	当初	42,000
	繰越	
	補正等	
	最終	42,000
決算額		31,319
対前年度増減額(決算)		△ 1,246

R7当初予算(Action)

(千円)		
予算額	当初	42,000
主な経費	・補助金	42,000
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・商店街街路灯電灯料、商店街振興組合連合会、飛騨高山サマーフェスティバル、商店街駐車場利用促進、まちのにぎわい創出整備、空き店舗活用支援、中心市街地活性化(空き店舗等)、まちなか活性化イベント、まちなか定住促進に対する補助の他、中心市街地に関する各種調査事業		
[評価等]		
次年度以降の考え方(担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
中心市街地活性化基本計画(R6年度～R10年度)に位置付けた事業として実施	
[事業内容] 中心市街地の空き店舗・空き家の所有者や新たに居住する方(店舗兼住居)及び空き店舗等を活用する方等に対する支援 [補助内容] ①物件を取得または所有し自ら居住しながら、新たに店舗を営業するための改修 ②物件所有者(居住者)が新たに店舗として貸し出すための改修 ③物件を賃借して新たに店舗を営業するための改修 ④空き店舗等を新たに借り上げるための家賃 ・補助率及び上限額 ①2/3・200万円 ②2/3・100万円 ③1/2・20万円、商店街振興組合等加入者:2/3・30万円 ④1年目1/2・120万円、2年目1/3・80万円、3年目1/6・40万円 商店街振興組合等加入者等:1年目2/3・160万円、2年目1/2・120万円、1/3・80万円	
[スケジュール] R6. 4～ 実施	

事業実績、評価等	
[事業実績] ③物件を賃借して新たに店舗を営業するための改修 10件 2,333千円	
[評価等] 中心市街地の空き店舗の活用が促進された。	
次年度以降の考え方(担当課)	中心市街地の良好な居住環境の整備と人口減少対策により活性化を促進するため、中心市街地活性化基本計画期間の支援を継続する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
中心市街地活性化基本計画(R6年度～R10年度)に位置付けた事業として実施	
[事業内容] ・商店街街路灯電灯料、商店街振興組合連合会、飛騨高山サマーフェスティバル、商店街駐車場利用促進、空き店舗活用支援(空き店舗・空き家の所有者や新たに居住する方(店舗兼住居)及び空き店舗等を活用する方等に対する支援)、まちなか活性化イベント、まちなか定住促進に対する補助の他、中心市街地に関する各種調査事業	
[スケジュール] 継続実施	

事業シート(令和6年度決算)

29_雇用・産業創出課.xlsx_7

事業名	61140 創業支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	2	地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	産業振興計画
			款	6	商工費			ポイント	(2)	地域の元気を支える、未来の担い手づくり		
			項	1	商工費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します
			目	1	商工振興費			施策分野	(2)	商業・工業		
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・起業者の育成や創業後の継続的な支援などにより起業・創業を促進する。	概要	・創業支援資金融資制度の実施 ・保証料補給及び利子補給 ・岐阜県創業支援資金融資の実行を受けた事業者に対する助成 ・特定創業支援の認定を受けた起業家への初期投資に対する支援 ・起業家受入環境の整備 ・特定創業支援事業補助金受給者に対するフォローアップ
----	------------------------------------	----	--

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)						
歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		95,587	89,357	84,490	98,320	97,545
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(県保証協会融資預託金元金収入、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	52,000	73,700	41,000	41,000	54,830
一般財源		43,587	15,657	43,490	57,320	42,715
新規・拡充	主な事業内容					
	特定起業家に対する支援	43,100	32,712	34,300	34,300	25,214
	起業家受入環境の整備	1,787	1,707	1,690	1,690	1,566
	市創業支援資金融資	48,600	52,514	46,400	60,230	66,693
	県制度融資に対する助成	2,100	2,424	2,100	2,100	4,072

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・市創業支援資金融資の借入に対する支援 利子補給 39件 ・市創業支援資金融資の借入に対する支援 保証料補給 18件 ・県創業支援資金融資の借入に対する支援 利子補給 73件 ・特定創業支援事業補助金 46件 ・飛騨高山インキュベーションセンターの運営
評価等	・特定創業支援事業補助金の効果により、地域に起業の機運が醸成され、創業しやすい環境が維持できている。 ・起業者を対象にセミナーを開催し、事業継続を支援した。 ・インキュベーション施設入居者に対し、事業が軌道にのるよう、関係機関と連携しながらフォローアップに努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	・若者のチャレンジを後押しするため、特定創業支援事業補助金を周知するとともに、起業後のフォローアップを強化する。 ・地域に波及効果をもたらすための起業家を育成するインキュベーション施設となるよう関係機関と一緒に利用者に対するフォローアップを行い、起業家の増加を目指す。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・市創業支援資金融資の借入に対する支援 利子補給 51件 ・市創業支援資金融資の借入に対する支援 保証料補給 21件 ・県創業支援資金融資の借入に対する支援 利子補給 99件 ・特定創業支援事業補助金 31件 ・飛騨高山インキュベーションセンターの運営
評価等	・特定創業支援事業補助金の効果により、地域に起業の機運が醸成され、創業しやすい環境が維持できている。 ・起業者を対象にセミナーを開催し、事業継続を支援した。 ・インキュベーション施設入居者に対し、事業が軌道にのるよう、関係機関と連携しながらフォローアップに努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	・若者のチャレンジを後押しするため、特定創業支援事業補助金を周知するとともに、起業後のフォローアップを強化する。 ・地域に波及効果をもたらすための起業家を育成するインキュベーション施設となるよう関係機関と一緒に利用者に対するフォローアップを行い、起業家の増加を目指す。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

29_雇用・産業創出課.xlsx_7

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	114,190
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
114,190	114,190	114,190	29,700
67,000	67,000	67,000	26,000
47,190	47,190	47,190	3,700
査定額	説明		
34,300			
1,690			
75,300			
2,900			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・起業者の育成や創業支援に必要な経費を計上 ・創業後の継続的な支援を目的とした起業者事業継続支援セミナーの開催に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

61140

事業シート(令和6年度決算)

29_雇用・産業創出課.xlsx_8

事業名	61150 企業誘致対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	2	地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	産業振興計画
			款	6	商工費			ポイント	(2)	地域の元気を支える、未来の担い手づくり		
			項	1	商工費			政策分野	5	産業・労働・プロモーション		
			目	1	商工振興費			施策分野	(2)	商業・工業		
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内で地域住民や移住者が安定して働き、暮らせるようにする。(定住人口の増加) ・産業構造の多様化を図るとともに、多様な働き方が選択できる環境を整える。	概要	・企業の立地環境(立地適地及び優遇制度等)を整備し、企業訪問の実施や人的ネットワークの活用により、誘致活動を展開 ・都市部の企業のサテライトオフィスの誘致
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標
企業立地助成制度による新規常用雇用者数(年間)	80人	10人	-

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		62,170	55,039	76,670	108,470	82,896	27,851
特定財源	国費 (地域経済循環創造事業費 1/2)				15,900	15,900	15,900
	県費 ()						
	その他(土地貸付収入)		648			642	△ 6
一般財源		62,170	54,391	76,670	92,570	66,354	11,962
新規・拡充	主な事業内容						
	市内への企業立地に対する助成	54,480	51,080	70,280	70,280	47,280	△ 3,800
	サテライトオフィス等の誘致	7,690	3,959	6,390	6,390	3,816	△ 143
	地域経済循環創造事業に対する助成				31,800	31,800	31,800

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・企業立地促進制度補助金 雇用促進助成金(10件80人) 事業所等設置助成金(9件) 事業所等借上助成金(4件) 事業所等新設助成金(0件) ・飛騨高山お試しサテライトオフィスの運営
評価等	・制度の効果を検証し、市外からの企業誘致及び市内企業の事業拡大等につながるよう取り組む必要がある。 ・広大な市域に有する自然、歴史、文化などの地域資源を周知するとともに、ITなどの最新技術等により地域課題の解決につながる企業のサテライトオフィス等の誘致に取り組む必要がある。
次年度以降の 考え方 (担当課)	・都市部の企業のサテライトオフィスの立地促進に向け、飛騨高山お試しサテライトオフィス利用企業の市内でのオフィス開設支援などの取り組みを進める。 ・ITやクリエイティブ産業などのサテライトオフィスを誘致するため、マッチングイベント等へ参加する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・企業立地促進制度補助金 雇用促進助成金(6件10人) 事業所等設置助成金(8件) 事業所等借上助成金(3件) 事業所等新設助成金(0件) ・飛騨高山お試しサテライトオフィスの運営(令和6年度で終了) ・地域経済循環創造事業に対する助成
評価等	・制度の効果を検証し、市外からの企業誘致及び市内企業の事業拡大等につながるよう取り組む必要がある。 ・広大な市域に有する自然、歴史、文化などの地域資源を周知するとともに、ITなどの最新技術等により地域課題の解決につながる企業のサテライトオフィス等の誘致に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・ITなどの最新技術等により地域課題の解決につながる企業の誘致に向け、市内でのオフィスやコワーキングスペース 開設支援などの取り組みを進める。 ・ITやクリエイティブ産業などのサテライトオフィスを誘致するため、マッチングイベント等へ参加する。
	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	55,950
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
55,950	55,950	55,950	△ 20,720
55,950	55,950	55,950	△ 20,720
査定額	説明		
53,270			
2,680			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・企業誘致及びサテライトオフィス誘致に必要な経費を計上 ・サテライトオフィス開設支援事業補助金の拡充に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

29_雇用・産業創出課.xlsx_8

61150

事業シート(令和6年度決算)

29_雇用・産業創出課.xlsx_9

事業名	61200 シルバー人材センター助成事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	産業振興計画	
						款	6	商工費			ポイント				
						項	1	商工費			政策分野	5			産業・労働・プロモーション
						目	2	労政振興費			施策分野	(3)			雇用・労働
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課			内線	2796										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高齢者に就業の場を提供することで、生きがいや働きがい、社会参加による充実感を与え、高齢者の活気のある社会の実現を図る。	概要	・シルバー人材センターの運営に対する助成
----	--	----	----------------------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		21,100	21,100	21,100	21,100	21,090	△ 10
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他 ()						
一般財源		21,100	21,100	21,100	21,100	21,090	△ 10
新規・拡充	主な事業内容						
	市シルバー人材センターに対する助成	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・シルバー人材センターの運営に対する助成 会員数 680人 受注件数 3,585件(請負:3,526件、派遣:59件)	
評価等	・シルバー人材センターの運営については、受注の拡大を図り、自己財源の確保を促していく必要がある。	
次年度以降の考え方(担当課)	・高齢者が活気のある社会の実現に向けて、シルバー人材センターへの支援は不可欠であるため次年度以降も事業を継続する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・シルバー人材センターの運営に対する助成 会員数 672人 受注件数 3,524件(請負:3,471件、派遣:53件)	
評価等	・シルバー人材センターの運営については、受注の拡大を図り、自己財源の確保を促していく必要がある。	
次年度以降の考え方(担当課)	・高齢者が活気のある社会の実現に向けて、シルバー人材センターへの支援は不可欠であるため次年度以降も事業を継続する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	21,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
21,100	21,100	21,100	0
21,100	21,100	21,100	0
査定額	説明		
21,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・シルバー人材センターの事業活動に対する助成に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	61210 若者定住促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	産業振興計画
			款	6	商工費			ポイント	(2)	夢や希望が持てる環境づくり		
			項	1	商工費			政策分野	5	産業・労働・プロモーション		
			目	2	労政振興費			施策分野	(3)	雇用・労働		
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796			分野別				市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します	

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・若者の市内への定住を図る。	概要	・地元就職した若者に対し奨励金を支給 ・アパート等の賃貸借契約時の初期費用の一部を助成 ・地元就職した若者に対し、奨学金返済の一部を助成
----	----------------	----	--

総合計画等 主な指標		R5実績	R6実績	R6目標
奨学金返済支援事業補助対象者の市内定住率(過去5年間)		82.8%	84.7%	－

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		128,410	97,050	108,920	107,903	85,270
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	64,000	64,000	70,000	70,000	80,000
一般財源		64,410	33,050	38,920	37,903	5,270
新規・拡充						
主な事業内容						
UIJターン就職者に対する家賃助成		9,000	7,158			△ 7,158
地元就職する若者に対する奨学金返済助成		72,000	55,402	67,000	67,000	△ 2,306
地元就職する若者に対する奨励金		37,000	29,900	31,000	31,000	△ 2,200
住居を賃借して地元就職する若者に対する助成		9,920	4,243	10,000	8,983	△ 106

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・若者定住促進事業補助金(家賃助成) 90件 ・奨学金返済支援事業補助金 388件 (うち新規補助金交付 81件) ・若者地元就職支援金 299件 ・若者地元就職支援事業補助金 52件
評価等	・UIJターンに限らず、地元就職する若者へ支援を拡充した。 ・飛騨高山移住サポートセンターと連携して、移住・定住に関する情報提供や助成金の申請相談など、ワンストップで進め、若者の地元就職を促進した。
次年度以降の考え方(担当課)	・市の魅力の発信やライフスタイルの提案などのプロモーション活動や都市圏へのアプローチの強化など移住希望者のサポート体制を充実するとともに、子どもたちが地域や企業を学ぶ郷土教育の充実、地元を離れてからもつながりを持ち続ける取り組みを強化する。 ・若者地元就職支援事業及び奨学金返済支援事業の周知を強化するとともに、引き続き若者定住に対する支援の充実を検討する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・奨学金返済支援事業補助金 359件 (うち新規補助金交付 65件) ・若者地元就職支援金 277件 ・若者地元就職支援事業補助金 49件
評価等	・飛騨高山移住サポートセンターと連携して、移住・定住に関する情報提供や助成金の申請相談など、ワンストップで進め、若者の地元就職を促進した。
次年度以降の考え方(担当課)	・市の魅力の発信やライフスタイルの提案などのプロモーション活動や都市圏へのアプローチの強化など移住希望者のサポート体制を充実するとともに、子どもたちが地域や企業を学ぶ郷土教育の充実、地元を離れてからもつながりを持ち続ける取り組みを強化する。 ・若者地元就職支援事業及び奨学金返済支援事業の周知を強化するとともに、引き続き若者定住に対する支援の充実を検討する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

4.令和7年度予算編成(Action)

(千円)

R7予算		実施計画額	102,420
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
102,920	102,420	102,420	△ 6,500
		50,000	△ 20,000
102,920	102,420	52,420	13,500
査定額	説明		
0			
63,000			
31,000			
7,500			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・35歳未満の地元就職者に対する支援に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・積算内容を精査

事業シート(令和6年度決算)

事業名	61215 事業所内保育施設運営費等助成事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画		
						款	6	商工費			ポイント						
						項	1	商工費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション		市長公約		
						目	2	労政振興費			施策分野	(3)	雇用・労働				
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課			内線	2796												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・子育て世代が働きやすい職場環境づくりを推進する。	概要	・中小企業が事業所内に設置する事業所内保育施設の運営費等に対する助成
----	---------------------------	----	------------------------------------

総合計画等	主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		6,700	4,716	6,700	6,700	4,809
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		6,700	4,716	6,700	6,700	4,809
新規・拡充	主な事業内容					
	中小企業が行う事業所内保育施設運営費等に対する助成	6,700	4,716	6,700	6,700	4,809

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・中小企業事業所内保育施設運営費補助 1件
評価等	・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進した。
次年度以降の考え方(担当課)	・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進するため、次年度以降も事業を継続する。 ・市内企業の労働力確保に向けた事業所内保育の取り組みを一層促進するため、保育に要する費用への助成など補助を継続する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・中小企業事業所内保育施設運営費補助 1件
評価等	・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進した。
次年度以降の考え方(担当課)	・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進するため、次年度以降も事業を継続する。 ・市内企業の労働力確保に向けた事業所内保育の取り組みを一層促進するため、保育に要する費用への助成など補助を継続する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

4.令和7年度予算編成(Action)

(千円)

R7予算		実施計画額	6,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
6,700	6,700	6,700	0
6,700	6,700	6,700	0
査定額	説明		
6,700			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・市内の事務所内保育所(2事務所)に対する補助金を計上
---------------------	-----------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	61220 勤労者融資事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	産業振興計画		
						款	6	商工費				ポイント					
						項	1	商工費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション			市長公約	
						目	2	労政振興費			施策分野	(3)	雇用・労働				
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課				内線	2796											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・勤労者の生活の安定、福祉の向上を図る。	概要	・勤労者生活安定資金融資 ・保証料補給(生活安定資金融資)
----	----------------------	----	----------------------------------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標
雇用者1人あたりの雇用者報酬(年間)	(R3) 4,006千円	(R4) 4,115千円	(R6) 4,300千円
就業者1人あたりの市内総生産額	(R3) 6,660千円	(R4) 6,302千円	(R6) 7,800千円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)						
歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		46,520	41,246	33,470	33,470	31,176
						増減(b)-(a)
						△ 10,070
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(勤労者生活安定資金融資預託金元金収入 等)	46,000	41,000	33,000	33,000	31,000
						△ 10,000
一般財源		520	246	470	470	176
						△ 70
新規・拡充	主な事業内容					
	勤労者生活安定資金融資	13,000	12,000	13,000	13,000	11,000
						△ 1,000
	勤労者住宅資金融資	33,000	29,000	20,000	20,000	20,000
						△ 9,000
	令和2年豪雨災害復旧支援融資に対する助成	30	22			
						△ 22
	新型コロナウイルス対策融資に対する助成	10	3			
						△ 3

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・勤労者生活安定資金融資の借入に対する支援 保証料補給 5件 ・育児介護休業資金融資の借入に対する支援 利子補給 1件 ・災害復旧支援融資の借入に対する支援 R2年度災害 利子補給 2件 ・新型コロナウイルス対策融資の借入に対する支援 利子補給 1件
評価等	・勤労者の育児介護休業時の支援など生活の安定を図るため、低利融資制度を継続する必要がある。 ・豪雨災害により被害を受けた勤労者への利子補給による生活支援を行い被災者の経済負担の軽減が図られた。 ・新型コロナウイルス対策融資に対する市民・勤労者の借入に対する経済負担の軽減が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・市民生活の安定のためにさらなる制度の周知を図りながら、次年度以降も事業を継続する。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・勤労者生活安定資金融資の借入に対する支援 保証料補給 4件 ・育児介護休業資金融資の借入に対する支援 利子補給 1件
評価等	・勤労者の育児介護休業時の支援など生活の安定を図るため、低利融資制度を継続する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・市民生活の安定のためにさらなる制度の周知を図りながら、次年度以降も事業を継続する。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	27,470
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
27,470	27,470	27,470	△ 6,000
27,000	27,000	27,000	△ 6,000
470	470	470	0
査定額	説明		
12,000			
15,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・勤労者の生活安定を図るための融資、保証料・利子補給に必要な経費を計上
---------------------	-------------------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

29.雇用・産業創出課.xlsx_13

事業名	61230 雇用促進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	2	地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	産業振興計画
					款	6	商工費			ポイント	(2)	地域の元気を支える、未来の担い手づくり		
					項	1	商工費		分野別	政策分野	5	産業・労働・プロモーション	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します
					目	2	労政振興費			施策分野	(3)	雇用・労働		
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課			内線	2796									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・労働全般にわたる情報の収集、提供を行い、雇用の安定と勤労者の福祉向上、住民福祉の向上を図る。 ・中高年齢者の雇用に結び付く就職面談会等を実施し、安定して働ける環境整備を図る。 ・地元企業を知る機会を提供することで、子どもたちを地場産業の担い手とするためのきっかけづくりとする。	概要	・無料職業紹介所の開設による相談事業、各種労働情報の収集、メールマガジン等による情報提供の実施 ・就職面談会やパート就職ミニ面談会の開催 ・インターンシップの促進 ・地場産業を体験する機会の提供 ・外国人材の雇用に対する助成 ・労働実態の把握
----	---	----	--

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)						
歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		21,310	15,583	18,060	19,077	18,350
特定財源	国費(雇用調整支援事業費10/10)					
	県費(清流の国ぎふ推進補助金)		3,400		3,940	540
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、その他雑入)	5,000	3,982	3,000	3,000	3,699
一般財源		16,310	8,201	15,060	16,077	10,711
新規・拡充		主な事業内容				
○1	雇用促進協議会補助金	2,000	2,000	2,500	2,500	2,500
	子ども夢創造事業(しごと体験)	855	521	860	860	590
○2	IT人材の育成	7,000	6,897	2,500	2,500	2,497
	インターンシップ受入事業者に対する助成	2,800	974	2,000	1,266	1,266
○3	求人情報発信に対する助成			1,000	1,350	1,350
○4	外国人材受入に対する支援			5,420	6,604	6,585
○5	労働実態調査委託			2,000	2,000	1,947

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・労政555(メールマガジン)の配信12回 ・飛騨地域合同企業説明会の開催7月開催 参加者101人、8月開催 参加者108名、12月開催 参加者140名、2月開催 参加者118人 ・高校生地元企業説明会の開催3月開催 参加者147人 ・雇用調整支援事業補助金11件 ・新型コロナウイルス対策勤労者休業支援事業21件 ・インターンシップ促進事業補助金12件
評価等	・引き続き各種事業の実施により、雇用の促進に努める必要がある。 ・子ども夢創造事業の実施、高山市雇用促進協議会と連携した飛騨高山フューチャープロジェクトが実施する小中学生の職業体験「地域お仕事発見隊」の取り組みに対する助成により、子どもたちが地域や企業を学ぶ機会の充実を図ることができた。 ・高校生を対象としたIT人材育成事業を実施し、ICTやクリエイティブ産業に関わる人材育成を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	☒維持・改善 ☐拡大 ☐縮小 ☐廃止検討 ☐R5完了 ☐R6完了予定 ・各種支援制度の周知を図るとともに、多様な人材の確保に向けた取り組みの強化を図る。 ・こどもたちや学生が地域や企業について知る機会を提供する。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・労政555(メールマガジン)の配信12回 ・飛騨地域合同企業説明会の開催4月開催 参加者100人、8月開催 参加者121人、12月開催 参加者100名、2月開催 参加者126人 ・高校生地元企業説明会の開催3月開催 参加者198人 ・インターンシップ促進事業補助金23件 ・求人情報発信支援事業補助金9件 ・外国人材活用支援セミナー1回 参加者33名、外国人材雇用支援業補助金44件 ・市内企業を対象としたITリスキリングセミナーの実施
評価等	・引き続き各種事業の実施により、雇用の促進に努める必要がある。 ・高山市雇用促進協議会と連携し、小中学生の職業体験「地域お仕事発見隊」に対する助成や市内若手社員向けセミナー「YAONA!」の開催等により、子どもたちが地域や企業を学ぶ機会の充実や若者の職場・地元への定着を図ることができた。 ・市内の労働力が不足する中、ITリスキリングセミナーによる生産性の向上や外国人材の雇用支援による労働力の確保を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☐維持・改善 ☒拡大 ☐縮小 ☐廃止検討 ☐R5完了 ☐R6完了予定 ・各種支援制度の周知を図るとともに、多様な人材の確保に向けた取り組みの強化を図る。 ・こどもたちや学生が地域や企業について知る機会を提供する。

29.雇用・産業創出課.xlsx_13

4.令和7年度予算編成(Action)

(千円)			
R7予算		実施計画額	24,720
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
24,220	24,720	24,720	6,660
		2,000	△1,000
24,220	24,720	22,720	7,660
査定額	説明		
3,000			
860			
3,500			
2,000			
1,500			
8,450			
2,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・人材確保のための情報発信に対する助成に必要な経費を計上 ・ITリスキリングセミナーの開催に必要な経費を計上 ・インターンシップ受入事業者支援に必要な経費を計上 ・外国人材受入を行う事業者支援に必要な経費を計上 ・副業・兼業人材を活用する事業者支援に必要な経費を計上 ・雇用促進協議会補助金の拡充(地域お仕事発見隊)に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・積算内容を精査

61230

主要事業個票(令和6年度決算)

事業名	61230	雇用促進事業費	区分	☐ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	雇用・産業創出課	
				☒ R6拡充	☐ R7拡充		款	6	商工費			
枝番・内容	1	雇用促進協議会補助金		☐ その他重要事業			項	1	商工費	内線		2797
				☐			目	2	労政振興費	作成年月		R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・若者の職場定着(離職防止)、ビジネススキルの向上(生産性向上)、同世代職員の交流	概要	・高山市雇用促進協議会が実施する、市内企業の若手社員を対象としたセミナーの開催に対し助成を行う。
----	---	----	--

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点

(千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点

(千円)

予算額	当初	500
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点

(千円)

予算額	当初	500
	繰越	
	補正等	
	最終	500
決算額		500
対前年度増減額(決算)		500

R7当初予算(Action)

(千円)

予算額	当初	500
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業内容]		
[評価等]		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
市内の企業に採用された若手社員が抱える悩みや課題、働きがい、コミュニケーション、スキルアップをテーマに他社の同世代の社員との交流を通じて仕事に対するモチベーションを高めるため、高山市雇用促進協議会の若手社員の地元定着を図るセミナーの開催を支援	
[スケジュール]	
R6. 4～ 実施	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
●内容 ・グループディスカッション ・地元企業のビジネスリーダー等によるパネルトーク ・ビジネススキルアップのためのミニ講座 ●対象者 市内事業所に勤務する就職3年目以降の20代の方 1回目： R6.6.20 参加者41名(19事業所) 2回目： R6.11.15 参加者36名(18事業所)	
[評価等]	
・参加者の満足度も高く、若手社員同士の交流や学びを通じて仕事に対するモチベーションが高まり、地元定着の機運が醸成された。	
次年度以降 の考え方 (担当課)	若手社員の地元定着のため、引き続き事業を実施する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
市内の企業に採用された若手社員が抱える悩みや課題、働きがい、コミュニケーション、スキルアップをテーマに他社の同世代の社員との交流を通じて仕事に対するモチベーションを高めるため、高山市雇用促進協議会の若手社員の地元定着を図るセミナーの開催を支援	
[スケジュール]	
R7. 4～ 実施	

主要事業個票(令和6年度決算)

事業名	61230	雇用促進事業費	区分	☐ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	雇用・産業創出課	
				☒ R6拡充	☐ R7拡充		款	6	商工費			
枝番・内容	2	IT人材の育成		☐ その他重要事業			項	1	商工費	内線		2797
				☐			目	2	労政振興費	作成年月		R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・社会の進化に対応したDXの推進	概要	・市内企業を対象に、自らの知識とスキルをアップデートするためのセミナーを開催する。
----	------------------	----	---

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点

		(千円)
予算額	当初	7,000
	繰越	
	補正等	
	最終	7,000
決算額		6,897
対前年度増減額(決算)		6,897

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点

		(千円)
予算額	当初	2,500
主な経費	・委託料	2,500
対前年度増減額(当初予算)		△ 4,500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点

		(千円)
予算額	当初	2,500
	繰越	
	補正等	
	最終	2,500
決算額		2,497
対前年度増減額(決算)		△ 4,400

R7当初予算(Action)

		(千円)
予算額	当初	3,500
主な経費	・委託料	3,500
対前年度増減額(当初予算)		1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
参加者：地元高校生8名 実施内容：対面講座6回、オンライン講座6回、成果発表会1回		
[評価等]		
・高校生が高度なプログラミングを学べる機会を提供することにより、将来のIT人材の育成を図ることができた。		
次年度以降の考え方(担当課)	・市内のICTやクリエイティブ産業に関わる人材育成のため、高校生以外へのアプローチも検討する。	☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☒ R5完了 ☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・市内企業を対象としたITリスキリングセミナーを開催 市内企業の経営者等を対象にセミナーを開催し、新たなビジネスモデルの採用や効率的な業務遂行のためのシステム導入など、社会の進化に対応した企業DXの推進を図ることにより、市内事業者の生産性の向上を促進	
[スケジュール]	
R6. 4～ 実施	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
・市内企業の経営者・デジタル担当者を対象としたセミナーを開催 事前説明会、オンラインセミナー4回、成果発表会	
[評価等]	
・参加者が、自社の課題解決のためデジタルツールを活用するロードマップを作成し具体的な行動計画を策定できたことで、デジタル化による経営革新や生産性向上が促進された。	
次年度以降の考え方(担当課)	市内企業のITリスキリング支援のため、引き続き事業を実施する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・市内企業を対象としたITリスキリングセミナーを開催 市内企業の経営者等を対象にセミナーを開催し、新たなビジネスモデルの採用や効率的な業務遂行のためのシステム導入など、社会の進化に対応した企業DXの推進を図ることにより、市内事業者の生産性の向上を促進 オンラインセミナーのほか、ITリスキリングにおける先進的な取り組みを実施している企業の見学や、実践企業の事例発表による現地研修を実施	
[スケジュール]	
R7. 4～ 実施	

主要事業個票(令和6年度決算)

事業名	61230	雇用促進事業費	区分	☒ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	雇用・産業創出課
				☐ R6拡充	☐ R7拡充		款	6	商工費		
枝番・内容	3	求人情報発信に対する助成		☐ その他重要事業			項	1	商工費	内線	2797
				☐			目	2	労政振興費	作成年月	R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・市外からの人材確保を図る市内事業者の活動支援、採用活動のデジタル化への対応促進	概要	・就職ウェブサイトへの求人情報の掲載や、就職イベントへの出展にかかる経費に対して助成を行う。
----	--	----	--

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点

(千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点

(千円)

予算額	当初	1,000
主な経費	・補助金 1,000	
対前年度増減額(当初予算)		1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点

(千円)

予算額	当初	1,000
	繰越	
	補正等	350
	最終	1,350
決算額		1,350
対前年度増減額(決算)		1,350

R7当初予算(Action)

(千円)

予算額	当初	1,500
主な経費	・補助金 1,500	
対前年度増減額(当初予算)		500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業内容]		
[評価等]		
次年度以降の考え方(担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] 就職情報webサイト等を活用した求人活動や都市部の就職イベントに出展する市内中小企業者に対して、情報発信等の経費の一部を支援 [補助内容] ①大手就職情報ウェブサイト、特化型就職情報ウェブサイトでの求人情報掲載(スカウト型求人サイトを含む。)及び企業紹介動画配信 ②飛騨地域以外で開催される合同企業説明会(ウェブ活用型合同企業説明会を含む。)への出展 ・補助率・補助上限額 ①、②: 1/2・1事業所あたり上限20万円	
[スケジュール] R6. 4～ 実施	

事業実績、評価等	
[事業実績] 9件 1,350千円 [評価等] ・都市部に向けた求人活動や、採用業務のデジタル化の促進につながった。	
次年度以降の考え方(担当課)	人材を確保しようとする事業所への支援のため、引き続き事業を実施する(令和6～8年度)。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] 就職情報webサイト等を活用した求人活動や都市部の就職イベントに出展する市内中小企業者に対して、情報発信等の経費の一部を支援 [補助内容] ①大手就職情報ウェブサイト、特化型就職情報ウェブサイトでの求人情報掲載(スカウト型求人サイトを含む。)及び企業紹介動画配信 ②飛騨地域以外で開催される合同企業説明会(ウェブ活用型合同企業説明会を含む。)への出展 ・補助率・補助上限額 ①、②: 1/2・1事業所あたり上限20万円	
[スケジュール] R7. 4～ 実施	

主要事業個票(令和6年度決算)

事業名	61230	雇用促進事業費	区分	☒ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	雇用・産業創出課	
				☐ R6拡充	☐ R7拡充		款	6	商工費			
枝番・内容	4	外国人材受入に対する支援		☐ その他重要事業			項	1	商工費	内線		2797
				☐			目	2	労政振興費	作成年月		R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内企業の人材不足の解消の支援	概要	・外国人材雇用に対する理解促進を図るセミナーの実施と、外国人を雇用する際にかかる経費に対する助成を行う。
----	------------------	----	--

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点

(千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点

(千円)

予算額	当初	5,420
主な経費	・報償費	360
	・旅費	50
	・需用費(消耗品費)	10
	・補助金	5,000
対前年度増減額(当初予算)		5,420

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点

(千円)

予算額	当初	5,420
	繰越	
	補正等	1,184
	最終	6,604
決算額		6,585
対前年度増減額(決算)		6,585

R7当初予算(Action)

(千円)

予算額	当初	8,450
主な経費	・報償費	400
	・旅費	50
	・補助金	8,000
対前年度増減額(当初予算)		3,030

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業内容]		
[評価等]		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善
		☐ 拡大
		☐ 縮小
		☐ 廃止検討
		☐ R5完了
		☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
(1)外国人材受入セミナーの開催 外国人材の雇用に取り組む事業者に対して、外国人材雇用について理解を深めるためのセミナーを開催し、雇用と定着率の安定化を図る。	
(2)外国人材雇用支援事業補助金 市内事業者が外国人材を雇用する際に負担する費用に対し助成すること、人材不足解消の一助とする。	
[補助内容] (2)外国人材雇用に必要な初期経費対象の1/3(1事業所あたり上限200千円/年)	
[スケジュール] R6. 4～ 実施	

事業実績、評価等		
【事業実績】		
(1)外国人材活用支援セミナー R6.10.3 参加者33名		
(2)外国人材雇用支援事業補助金 44件 6,184千円		
【評価等】		
・市内企業の外国人材への理解促進及び外国人を雇用する当初にかかる費用負担を軽減できた。		
次年度以降 の考え方 (担当課)	外国人材を受け入れようとする事業所への支援のため、引き続き事業を実施する(令和6～8年度)。	☒ 維持・改善
		☐ 拡大
		☐ 縮小
		☐ 廃止検討
		☐ R6完了
		☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
(1)外国人材受入セミナーの開催 外国人材の雇用に取り組む事業者に対して、外国人材雇用について理解を深めるためのセミナーを開催し、雇用と定着率の安定化を図る。	
(2)外国人材雇用支援事業補助金 市内事業者が外国人材を雇用する際に負担する費用に対し助成すること、人材不足解消の一助とする。	
[補助内容] (2)外国人材雇用に必要な初期経費対象の1/3(1事業所あたり上限200千円/年)	
[スケジュール] R7. 4～ 実施	

主要事業個票(令和6年度決算)

事業名	61230	雇用促進事業費	区分	☒ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	雇用・産業創出課	
				☐ R6拡充	☐ R7拡充		款	6	商工費			
枝番・内容	5	労働実態調査業務委託		☐ その他重要事業			項	1	商工費	内線		2797
				☐			目	2	労政振興費	作成年月		R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市が経年で実施している労働実態調査について効率的・効果的な実施方法とし、市の雇用政策等を検討する上での材料とする。	概要	・労働実態調査を、統計調査や分析の専門機関への業務委託により実施する。
----	--	----	-------------------------------------

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点

(千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点

(千円)

予算額	当初	2,000
主な経費		
	・委託料 2,000	
対前年度増減額(当初予算)		2,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点

(千円)

予算額	当初	2,000
	繰越	
	補正等	
	最終	2,000
決算額		1,947
対前年度増減額(決算)		1,947

R7当初予算(Action)

(千円)

予算額	当初	2,000
主な経費		
	・委託料 2,000	
対前年度増減額(当初予算)		2,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業内容]		
[評価等]		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
市内事業所の労働条件等の実態を把握し、行政運営の基礎資料を得ることを目的として実施している労働実態調査について、統計調査や分析の専門機関に委託し、調査の効率化、調査結果のさらなる活用を図る。	
[スケジュール]	
R6. 4～ 契約 調査実施 集計 公表	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
アンケート調査実施時期: 令和6年7月16日～8月9日 調査基準日: 令和6年6月1日 調査対象: 市内 1,000 事業所 令和7年3月 報告書公表	
[評価等]	
高山市内における事業所の労働条件等の実態を把握し、行政運営の基礎資料を得ることができた。	
次年度以降 の考え方 (担当課)	事業所の労働状況の実態把握のため、引き続き事業を実施する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
市内事業所の労働条件等の実態を把握し、行政運営の基礎資料を得ることを目的として実施している労働実態調査について、統計調査や分析の専門機関に委託し、調査の効率化、調査結果のさらなる活用を図る。	
[スケジュール]	
R7. 4～ 契約 調査実施 集計 公表	

事業シート(令和6年度決算)

事業名	61240 働き方改革推進事業	予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	2	地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	産業振興計画
			款	6	商工費			ポイント	(2)	地域の元気を支える、未来の担い手づくり		
			項	1	商工費			政策分野	5	産業・労働・プロモーション		
			目	2	労政振興費			施策分野	(3)	雇用・労働		
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	誰もが働きやすい環境を整備することにより、若者や女性、高齢者、障がい者、外国人などが能力を活かして活躍できる環境づくりを推進する。	概要	・働き方改革に関する情報提供や啓発 ・働き方改革に取り組む企業の育成
----	---	----	---------------------------------------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標
「若者・女性をはじめ、働く意欲のある人の就労の場が確保されている」と感じている市民の割合	38.4%	38.1%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		400	171	400	400	172
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		400	171	400	400	172
新規・拡充	主な事業内容					
	働き方改革に関するセミナーの実施	400	171	400	400	172

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

(千円)

R7予算		実施計画額	750
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
750	750	750	350
750	750	750	350
査定額	説明		
750			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・働き方改革セミナーの開催(8、11、1月開催)
評価等	・働き方改革を活用して生産性を高めるチームを作る方法や、労働基準監督署の指導事例をテーマとしたセミナーを開催し、働き方改革に対する意識啓発を行なった。
次年度以降の考え方(担当課)	・働きやすい会社を目指すことで、人材を呼び込み、安定的な雇用を確保していくために、引き続き働き方改革を促進する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・働き方改革セミナーの開催(4、8、11、1月開催)
評価等	・業務効率化を目指すDX基礎、身近な働き方改革、健康経営等をテーマとしたセミナーを開催し、働き方改革に対する意識啓発を行なった。
次年度以降の考え方(担当課)	・働きやすい会社を目指すことで、人材を呼び込み、安定的な雇用を確保していくために、引き続き働き方改革を促進する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・働き方改革に関するセミナーの開催に要する費用を計上
---------------------	----------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり